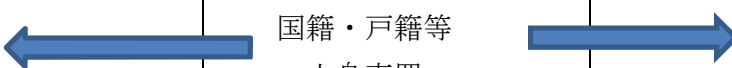


## 取り上げるべき人権課題（案）

### 1. 人権課題の検証

- 日本の首都である東京は、世界の主要都市の一つとして、国の内外を問わず、様々な個性、属性、背景を持った人々が集まっている。
- 東京のような世界的にも類をみない大都市で発生する人権課題は、他の都市とは異なる複雑で多様なものである。
- このため、東京のような大都市での人権課題を把握するためには、国や他府県を参考にするだけでなく、東京独自の視点で検証する必要がある。
- 今回の指針の更新にあたっては、東京都の現状を反映したものとすべく、社会的関係に着目し、個に起因して発生する人権課題、社会的関係に起因する人権課題、国際的関係や民族等に起因する人権課題の3つの視点から検討した。
- 勿論、現代社会において、人権課題は様々な側面を有しており、一面だけから語ることはできない。国籍・戸籍や人身売買のように、3つの視点どれにも関連性が強く、1つの視点に収まり切れないものもあるが、今回は特に関係性の強いと思われる面から検討した。

※検討の概念図

A 個人等、個に起因するもの	B 社会的関係に起因するもの	C 国際的關係・民族等に起因するもの
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性差等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【 男女 性同一性障害 性的指向 】</li> </ul> </li> <li>・ 年齢                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【 高齢者 子供 】</li> </ul> </li> <li>・ 障害者</li> <li>・ 感染症、疾病による感染者等（H I V、ハンセン病、肝炎等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同和問題</li> <li>・ 犯罪被害者等（性犯罪含む）</li> <li>・ インターネット等を通じた人権侵害</li> <li>・ 災害等に伴う人権問題</li> <li>・ ホームレス</li> <li>・ ハラスメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民族、外国人</li> <li>・ ヘイトスピーチ</li> <li>・ 信教、宗教</li> <li>・ 国際人道上の問題（拉致被害者等）</li> </ul>
 <p style="text-align: center;">国籍・戸籍等 人身売買</p>		

A 個人等、個に起因するもの

- ・ 社会的関係において、個に起因する人権の問題を検討した。
- ・ 個に起因する人権では、性差等によるものがあげられる。「女性」については、これまでも人権課題として取り組んできた。また、これまでの指針でも「その他の人権」に「性的マイノリティ」を含めてきたが、前回の指針策定から14年が経過し、同性婚の結婚が法的に認められる国が増加するなど、性的マイノリティに対する社会環境は大きく変化している。特に、世界のアスリートが自ら同性愛をカミングアウトするなど、性的マイノリティの人権が注目されている。
- ・ なお、社会的関係の視点から捉えたものであり、各人権課題が個人に責任がある等としたものではない。

B 社会的関係に起因するもの

- ・ 個人と社会との関係に起因する人権の問題を検討した。
- ・ 現行の指針の策定時との大きな違いとしては、インターネットによる人権侵害を挙げることができる。IT技術の急速な発展に伴い、人類に大きな恩恵をもたらした一方で、個人に対する深刻な人権侵害を引き起こしている。
- ・ 東日本大震災の発生により、災害時の人権についても注目されている。
- ・ セクハラ、パワハラ、マタハラなど様々なハラスメントが問題となっている。

C 国際的關係・民族に起因するもの

- ・ 国家間の国際的な関係や、民族等に起因する人権問題を検討した。

- ・ 現行の指針策定時には顕在化していなかった、北朝鮮による拉致問題は早急な解決が求められる重大な人権侵害である。
- ・ また、これまでも外国人の人権を取り上げてきたが、近年、世界各国から外国人が訪れ、永住資格を取得する外国人も増加するなど、ニューカマーの受け入れに際し、新たな問題も発生している。
- ・ また、来日観光客数の増加、多様化に伴い、ハラルに代表される、外国人の宗教・習俗に対する配慮も新たな課題になっている。
- ・ さらに、最近では、特定の国・民族に対する憎悪を表すヘイト・スピーチも新たな問題となっている。

## 2. 人権課題

- ・ 1. による検討を踏まえ、「世界一の都市・東京」実現のため、東京都が取り組むべき人権課題として、13課題と複数課題として取りまとめた。
- ・ これまでの指針に加え、「インターネットによる人権侵害」、「北朝鮮による拉致問題」「ハラスメント」に加え、「性的マイノリティ」を複数課題から独立させた。  
また、新たに「親子関係・国籍」、「災害に伴う人権問題」「人身売買」を複数課題に加えた。

- ・ 女性
- ・ 子供
- ・ 高齢者
- ・ 障害者
- ・ 同和問題
- ・ アイヌの人々
- ・ 外国人
- ・ HIV感染者等
- ・ 犯罪被害者やその家族
- ・ インターネットによる人権侵害
- ・ 北朝鮮による拉致問題
- ・ 性的マイノリティ
- ・ ハラスメント
- ・ 災害に伴う人権問題をはじめ、路上生活者、刑を終えて出所した人、個人情報の流出やプライバシー侵害、親子関係・国籍、人身売買等